

金山ダム周辺MAP



南富良野町の風景印

風景印は**とびいろ**という赤茶色の特別なインクで押されます。

封筒の利用方法

- ① 本紙の半分を使って、封筒を作成することができます。郵便の封筒にご利用ください。
- ② **84円切手**または**94円切手**をご用意下さい。宛名面に切手を貼り付けて下さい。(重さによって料金が変わります)
- ③ 南富良野町にある3箇所の郵便局のいずれかで、風景印を押印してもらってください。※風景印の詳細は裏面をご覧ください。



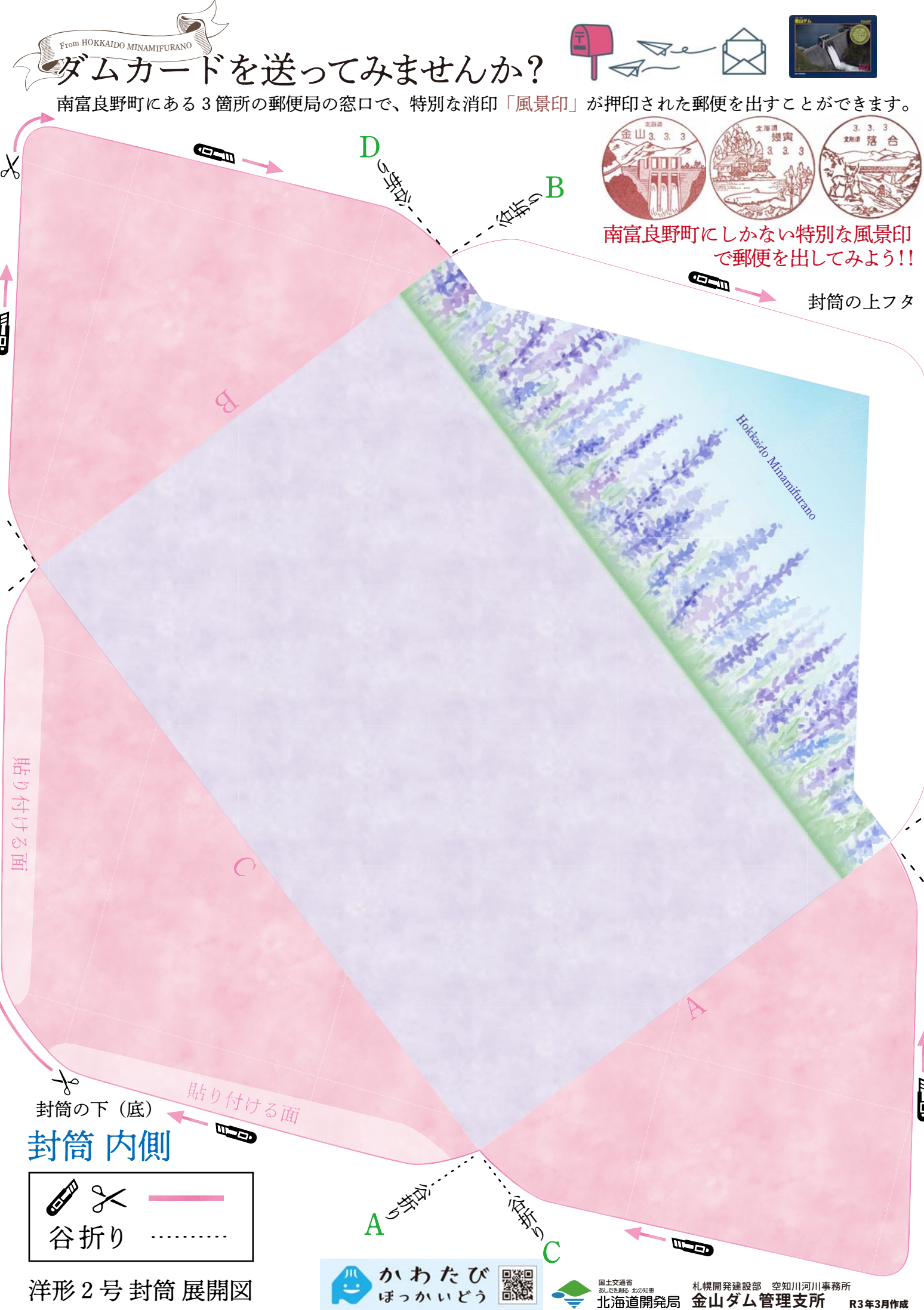
◆金山郵便局
南富良野町 金山 351
☎0167-54-2001



◆幾寅郵便局
南富良野町 幾寅 977-5
☎0167-52-2313



◆落合郵便局
南富良野町 落合 163
☎0167-53-2001





ダムカードを送ってみませんか？

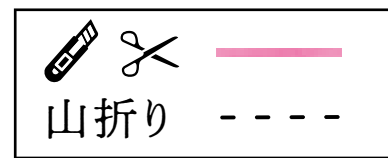
本紙を使って封筒を作ることができます。郵便の封筒などにご自由にご利用ください。



封筒の上フタ



封筒 外側 (宛名記載面)



洋形 2 号 封筒 展開図

金山ダムや空知川の風景印を集めてみよう！

ふうけい いん 風景印ってなあに？

風景印とは、郵便局で使用する消印（郵便物に貼っている切手を使用済みであることを示す印）のひとつです。日本全国の郵便局の内、約1万1千の郵便局にあり、郵便窓口にて利用者から申し出があった場合に押印してもらうことができます。直径約36mmの印面には、各郵便局の周辺の名所や旧跡などが描かれており、南富良野町の3箇所の郵便局（金山・幾寅・落合）では金山ダムや空知川にちなむ風景印が配備されています。

風景印を押してもらうには

風景印は公印であり、局員さんが押印する決まりになっています。押してもらうには、以下の3通りの方法があり、事前に準備するものがあります。

事前に準備するもの 料額印面 63円の通常はがき または 合計63円以上の 切手を貼った台紙・封筒 等

方法 ひきうけしょういん

① 引受消印

郵便局窓口へ宛名等を書いた郵便物を持っていき、風景印を押してもらいそのまま差し出すものです。窓口の方へ「風景印を押して、そのまま出してください」と伝えると、風景印が押された郵便物が宛先に届きます。

※ポストへの投函では風景印は押してもらえませんのでご注意ください。

方法 きねんおういん

② 記念押印

郵便局窓口にて、切手を貼りつけたはがきや封筒などに押印してもらった後、郵便物として差し出さずに持ち帰るものです。主に風景印の収集（コレクション）の場合に限ります。切手が貼り付けられていれば、はがきや封筒のほか、ノート等でも押印してもらえます。窓口で直接「風景印をお願いします」と申し出ると、その場で受け取れます。

※ただし、持ち帰ったものを、あとから郵便としてポストに投函することはできませんのでご注意ください。

方法 ゆうらい

③ 郵頼

郵便局へ行かずに、希望の郵便局に郵便で押印依頼を送付し返送してもらう「郵頼（ゆうらい）」と呼ばれる方法があります。郵頼に関しては以下の3点が必要です。

- ①押印の依頼内容、依頼人の住所、氏名、電話番号を明記した依頼書
- ②押印するはがきや切手を貼った台紙等
- ③返信用封筒（返信にかかる料金相当の切手を貼付）

<注意事項> 押印を依頼する際は、局員の方の負担にならない範囲の押印数でお願いします。



封筒の作り方

本紙の半分を切り貼りすると、封筒を作ることができます。

封筒づくりに必要なもの

はさみ カッター のり

直線部分は「カッター」を、曲線部分は「はさみ」を使うと、きれいに作れます。

完成後に必要なもの

切手 便せんなど

郵便料金参考

¥	25g以内	84円
¥	50g以内	94円

※2021年3月時点

作る手順

- ① 線に沿って切る（封筒の外枠）
- ②A→B→Cの順に折る
- ③ 重なる面をのり付けする
- ④ 最後に.....Dを折って完成

封筒には通常サイズのはがき、またはA4用紙（十字折り）が入ります。

南富良野町の風景印を集めよう！

②記念押印の場合

STEP 1

切手を貼ったはがきまたは封筒・ノートなどを用意します。

STEP 2

南富良野町内の郵便局の窓口へ行きます。
営業時間 9:00～17:00
平日のみ（土日祝休業）

STEP 3

風景印を押印してもらい収集完了です！



金山ダム周辺MAP



南富良野町
の風景印

風景印はとびいろ鳶色という赤茶色の特別なインクで押されます。

封筒の使用方法

- ① 本紙の半分を使って、封筒を作成することができます。郵便の封筒にご利用ください。
- ② **84円切手**または**94円切手**をご用意下さい。宛名面に切手を貼り付けて下さい。(重さによって料金が変わります)
- ③ 南富良野町にある3箇所の郵便局のいずれかで、風景印を押印してもらってください。※風景印の詳細は裏面をご覧ください。
- 郵便局窓口営業時間：
平日のみ(土日祝休業) 9:00～

郵便局窓口営業時間：
平日のみ(土日祝休業) 9:00～17:00



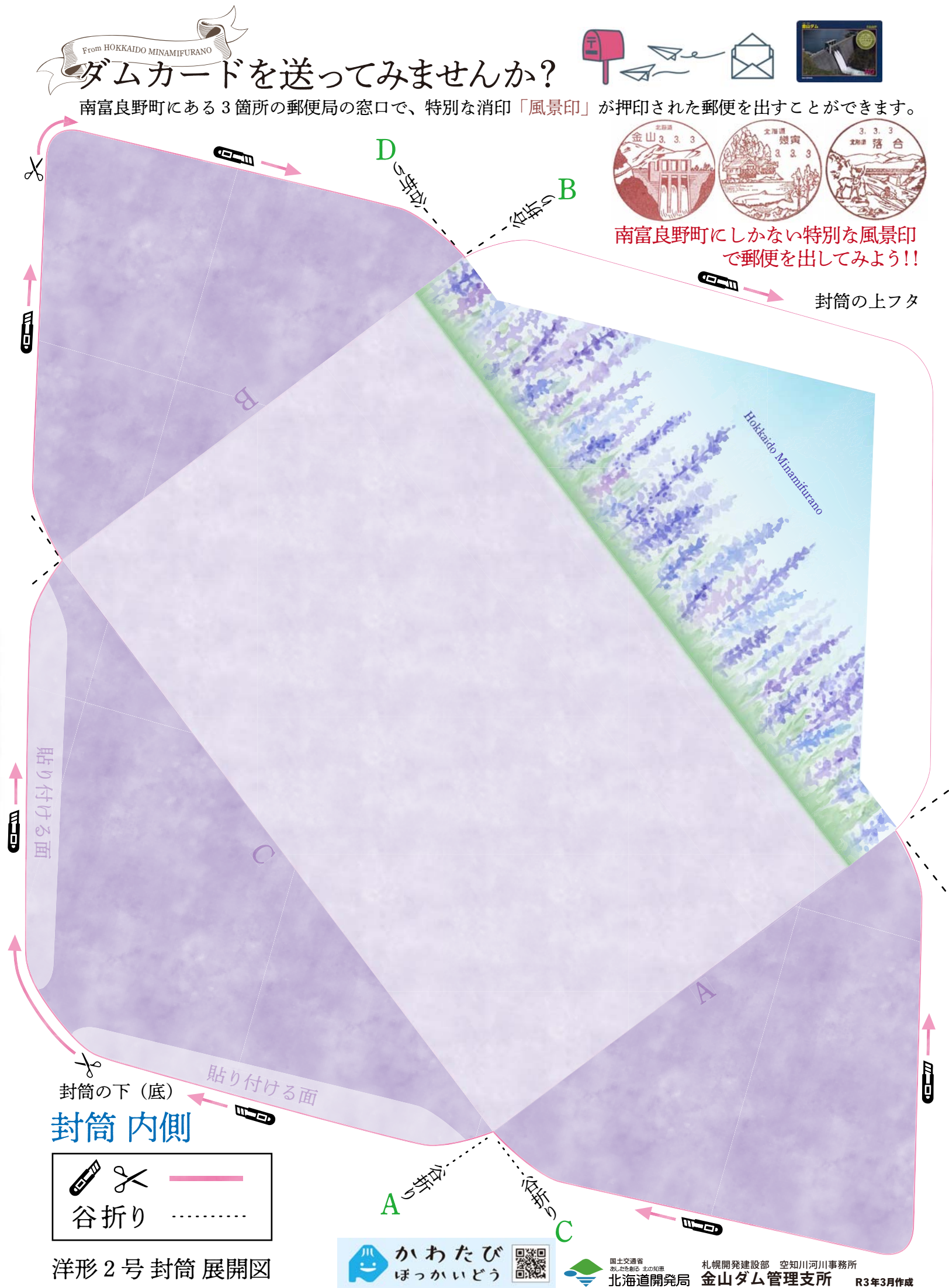
◆金山郵便局
南富良野町 金山 351
☎0167-54-2001

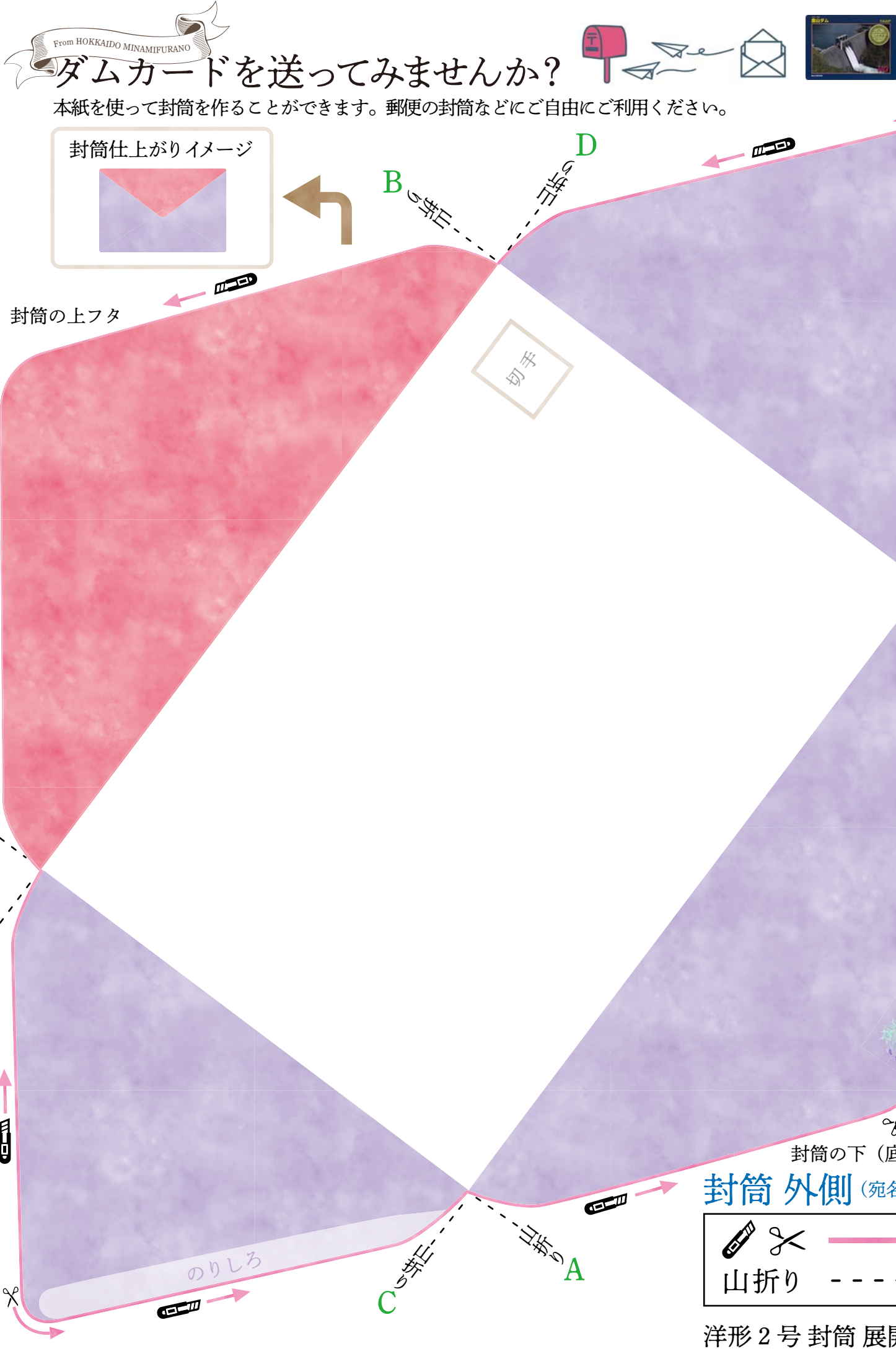


◆幾寅郵便局
南富良野町 幾寅977-5
☎0167-52-2313



◆落合郵便局
南富良野町 落合163
☎0167-53-2001





金山ダムや空知川の風景印を集めてみよう！

ふう けい いん
風景印ってなあに？

風景印とは、郵便局で使用する消印（郵便物に貼っている切手を使用済みである事を示す印）のひとつです。日本全国の郵便局の内、約1万1千の郵便局にあり、郵便窓口にて利用者から申し出があった場合に押印してもらうことができます。直径約36mmの印面には、各郵便局の周辺の名所や旧跡などが描かれており、南富良野町の3箇所の郵便局（金山・幾寅・落合）では金山ダムや空知川にちなむ風景印が配備されています。

風景印を押してもらうには

風景印は公印であり、局員さんが押印する決まりになっています。
押してもらうには、以下の3通りの方法があり、事前に準備するものがあります。

事前に準備するもの	料額印面	63円の通常はがき	または	合計63円以上の	切手を貼った台紙・封筒等
方法 ひきうけしょういん	① 引受消印	郵便局窓口へ宛名等を書いた郵便物を持っていき、風景印を押してもらいそのまま差し出すものです。窓口の方へ「風景印を押して、そのまま出してください」と伝えると、風景印が押された郵便物が宛先に届きます。 ※ポストへの投函では風景印は押してもらえませんのでご注意ください。			
方法 きねんおういん	② 記念押印	郵便局窓口にて、切手を貼りつけたはがきや封筒などに押印してもらった後、郵便物として差し出さずに持ち帰るものです。主に風景印の収集（コレクション）の場合に限ります。切手が貼り付けられていれば、はがきや封筒のほか、ノート等でも押印してもらえます。窓口で直接「風景印をお願いします」と申し出ると、その場で受け取れます。 ※ただし、持ち帰ったものを、あとから郵便としてポストに投函することはできませんのでご注意ください。			
方法 ゆうらい	③ 郵頼	郵便局へ行かずに、希望の郵便局に郵便で押印依頼を送付し返送してもらう「郵頼（ゆうらい）」と呼ばれる方法があります。郵頼に関しては以下の3点が必要です。 ①押印の依頼内容、依頼人の住所、氏名、電話番号を明記した依頼書 ②押印するはがきや切手を貼った台紙等 ③返信用封筒（返信にかかる料金相当の切手を貼付） <注意事項> 押印を依頼する際は、局員の方の負担にならない範囲の押印数でお願いします。			

南富良野町 MINAMI FURANO

封筒の作り方

本紙の半分を切り貼りすると、封筒を作ることができます。

封筒づくりに必要なもの

はさみ カッター のり

直線部分は「カッター」を、曲線部分は「はさみ」を使うと、きれいに作れます。

完成後に必要なもの

切手 便せんなど

郵便料金参考

¥ 25g以内 84円 50g以内 94円 ※2021年3月時点

作る手順

- ① 線に沿って切る（封筒の外枠）
- ② A→B→Cの順に折る
- ③ 重なる面をのり付けする
- ④ 最後にDを折って完成

封筒には通常サイズのはがき、またはA4用紙（十字折り）が入ります。

南富良野町の風景印を集めよう！

南富良野町には全部で3種類の風景印があります

②記念押印の場合

STEP 1 切手を貼ったはがきまたは封筒・ノートなどを用意します。

STEP 2 南富良野町内の郵便局の窓口へ行きます。営業時間 9:00～17:00 平日のみ（土日祝休業）

STEP 3 風景印を押印してもらい収集完了です！

押印イメージ（金山の例）